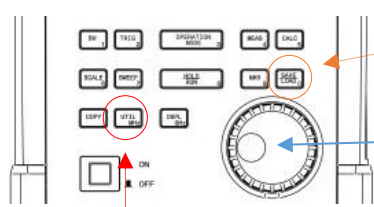


測定結果の管理、本体への登録方法 - ナンバリングの手順 -

- ：これまでの測定結果を管理し易くする為、測定器本体に当該測定値と場所等を登録します。
- ：測定器側に上書き表示をすることで、当該測定値と現在測定値との比較を容易にします。



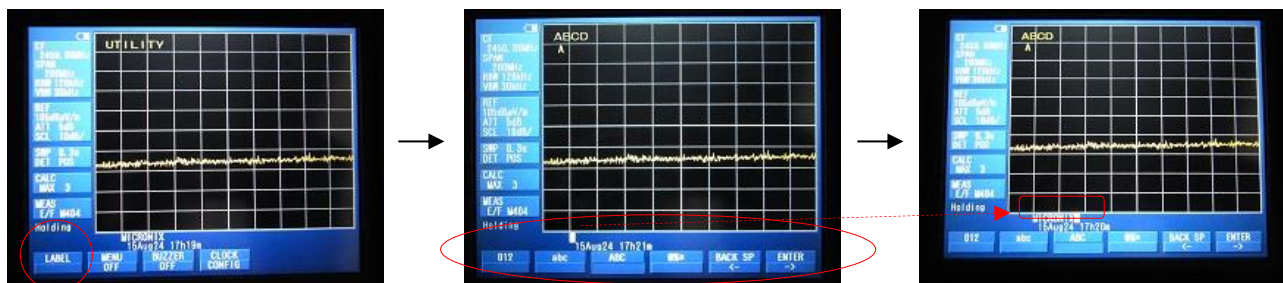
①.UTILITY 機能

②.SAVE / LOAD 機能

ロータリーエンコーダー

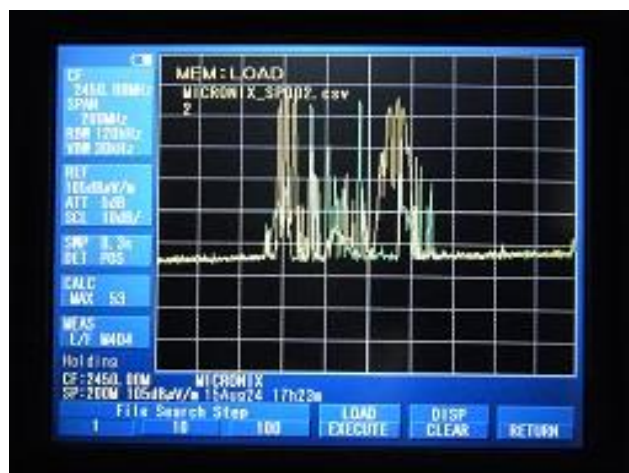
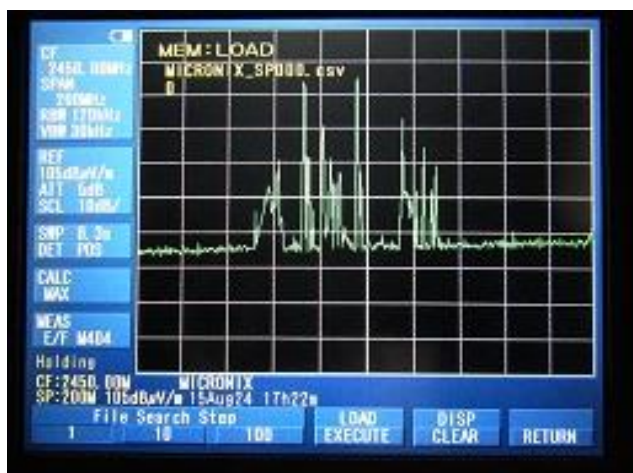
- ：測定結果の登録、読出し等に使います。
- ：ナンバリング時に英数字、記号等ラベル選択をし

①.UTILITY 機能 -- 登録の準備 (ナンバリングタイトルの作成) --



- ・ 本体操作キーから[UTILITY]キーを選択。液晶画面のファンクションメニューバー(下部)を展開する。
： [UTILITY] → [LABEL] → [F1 ~ F4] ※ F1: (数字)0-9、F2: (英小文字)a-z、F3: (英大文字)A-Z、
F4: (記号文字)! " # \$ % & ' () + , - . / : ; < = > ? @ [¥]`
- ・ ロータリーエンコーダーを操作し、対象となる数字、文字、記号等を確定。
- ・ 作成ラベルがメニューバー上部に表示され、続く②の作業に反映される。

②.SAVE / LOAD 機能 -- 本体への登録 / 読出し --



- ・ 測定後、[SAVE / LORD]キーを選択。①同様にメニューバーを展開し、測定結果を本体に登録する。
： [SAVE / LORD] → [DEVICE] → [MEM]で保存先を本体に。
： 続けて、[SAVE / LORD] → [MODE SELECT] → [SAVE]。[OBJECT]で保存内容選択後 → [EXECUTE]で登録。
- ・ 登録出来る文字数は16桁まで(保存内容/ナンバリング番号含まず)。登録毎に順次保存、更新される。
- ・ その後、[SAVE / LORD]キーを選択し、[LOAD]メニューからナンバリングした測定値を読出し、再測定。差分を確認する。